

「プレゼンテーション能力を高めよう」

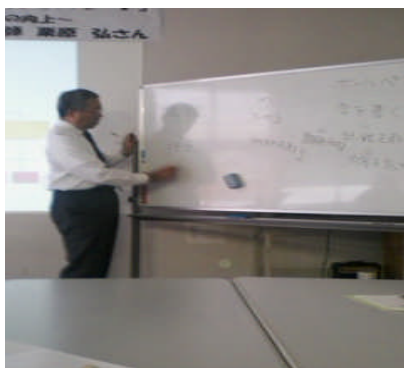
～相手にわかりやすく説明する能力の向上～

人前で自分の考えを相手にわかりやすく説明する能力は、市民活動に限らずビジネスなど目的を持って活動するには重要な要素です。この講座で「自分の考え方を、どのようにして聞き手にわかりやすく伝えられるか」を学びました。人前で話すのが苦手だった方も、話す事ができるようになりました。プレゼンテーション能力が高まって、皆さんの活動の幅がぐ～んと広がったのではないのでしょうか。

平成 21 年 10 月 13 日（土）10:00～15:00 に上記の講座が江別市民活動センター・あいの大会議室で開かれました。受講者(19名)は、講義と実践を通してプレゼンテーションの流れを学びました。

講座は参加者の自己紹介から

プレゼンテーションは「自分の思いを伝えること」なのでコミュニケーションが大事という講師の話しに、参加者の皆さんは納得。今回は年齢層も10代から70代広く、自治会、市民活動、学生など様々な方たちですが、参加した動機など、思いを伝える言葉に意欲が込もっていました。



分かりやすく講義する栗原弘さん

「プレゼンテーションする」には？

この講座によって、相手に思いを伝えるには手順が必要だということ。すなわち思考法を学びました。やみくもに話すのではなく、順序を考え、内容を把握し、なぜそうするのかを自分が分かっているなければ伝わらないということを教えられました。自分だけが分かるのではなく、相手の望むキーポイントに焦点を当てるためには何をしなければならないのか。まずはしっかりと自分の考えをまとめることが大事であることを学びました。

参加者が自ら実践しました

講義を聞いて、昼からは参加者が実際にプレゼンテーションを行いました。



発表をする参加者

それぞれに今、自分が伝えたいと思っていることを書き出し、「プレゼンテーションの流れ」に沿って発表しました。

発表の後で他の参加者からの感想、講師の講評があり、発表者にとっても他の参加者にとっても、今後の参考になりました。

長いはずの一日が短かくて

今回の講座は午前、午後という日程で時間は長かったのですが、短く感じるほどに、濃密、かつ有意義な内容でした。

アンケートには良かったという意見があり、また今度は「コミュニケーション講座」という意見があり、今回も少しコミュニケーションについて栗原先生からお話があり、ぜひ次回は「コミュニケーション講座」をお願いしたいものです。